

平成28年度事務事業評価シート(27年度実績)

◎基本情報

事務事業名		「鳴門で鳴ちゆるうどんを食べよう！」観光PR事業		担当部署	経済建設部 観光振興課	
総合計画体系				根拠法令 計画など		
基本政策(大項目)	1	うきうき活力と魅力あふれるまちづくり		事業期間	開始	平成 25 年度
政策(中項目)	2	伝えたい 魅力あふれるまち なんと			終期	未定
(小項目)		観光				
施策	1	観光・交流のまちづくり				
基本事業	1	観光ブランドづくり				

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 県外観光客						
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	県外にて観光キャンペーンを行うことにより観光客増を目指すとともに、B級グルメ「鳴ちゆるうどん」のPRを行う。						
事業計画	27年度に何を計画していたか	各種キャンペーンやヴォルティスサポーターへのPRツールとして割引券付きチラシを活用するとともに、「鳴ちゆるうどん」研究会と連携し、県内外のイベントへ出展する。テレビ番組で取り上げてもらう機会を創出することにより、鳴門が誇るB級グルメ「鳴ちゆるうどん」のPRを行う。						
成果目標	事業目標の達成度合	指標名	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	単位
		観光入込客数	2,400,000	2,450,000	2,500,000	2,500,000	2,500,000	人

◎実施結果(DO)

事業実施内容	27年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	「鳴ちゆるうどん」のPRを行うために、各種キャンペーンや、徳島ヴォルティスのアウェイゲーム等で県外の方を対象に鳴ちゆるうどん割引券付きチラシの配布を行った。						
事業実施手法		<input checked="" type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他						
	指標名	26年度実績	27年度実績	28年度目標	29年度目標	30年度目標	単位	
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1	割引券利用人数	702	201	800	800	800	人
	2							
成果指標 対象にどのような効果があつたか示す指標		観光入込客数	1,945,431	1,939,747	—	—	—	人
		目標達成率(実績/目標)		79.2	—	—	—	%
今年度の進捗状況	未達成		事業全体の進捗状況			ほぼ計画どおり		

(千円)

財源内訳	平成27年度	年度	区分	国	県	地方債	その他特定財源	一般財源	事業費計
			当初予算額	0	0	0	0	400	400
			全体予算額	300	0	0	0	497	797
			決算額	326	0	0	0	0	326
			繰越額	0	0	0	0	0	0
		人件費	正規職員(6,859千円/人)	臨時職員(2,071千円/人)	総人件費		総事業費		
		0.1	0.0	686		1,012			

【事務事業名：「鳴門で鳴ちゆるうどんを食べよう！」観光PR事業】
(千円)

事業費推移	年 度	26年度決算	27年度決算	28年度	29年度	30年度
	事業費	369	326	660	660	660
	うち一般財源	369	0	660	660	660
	人件費	652	686	686	686	686
	総事業費	1,021	1,012	1,346	1,346	1,346

◎項目別評価(CHECK)

評価項目		評価値		所見欄
①活動に対する評価	有効性	B:概ね有効性があった		県外でのキャンペーンにてパンフレットの配布を行うことで、県外の方に広く周知ができた。
	効率性	B:概ね効率的だった		県内外のイベント出展に合わせて、鳴ちゆるうどんのPRを行った。
②成果に対する評価	指標名	観光入込客数		優れた観光資源を有しているながら、ここ数年観光入込客数が伸び悩んでいる。
	目標	2,450,000	人	
	実績	1,939,747	人	
	評価	C:あまり目標を達成できなかった		
③総合的な評価		B		目標を達成できていないことから、B評価とする。

◎今後の方向性(ACTION)

課題	前年度に比べ割引券利用者が大幅に減少していることから、PR手法について再検討をする必要がある。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。					
実施内容	平成28年度	県内においては国民生活センター(鳴門合同庁舎)の研修に来られた県外の方を対象に「鳴るちゆるうどん」の販売を行うとともに、県外では徳島ヴォルティスのアウェイゲーム等において鳴るちゆるうどん割引券付きチラシを配布するなど様々な場を活用してPRを図る。			
	平成29年度	平成28年度の反省点等を踏まえ、事業内容の見直し・検討を行う。			